

オープンキャンパス・受験の際に

男子学生寮に体験宿泊しませんか？

10/1~12/25 は無料キャンペーン期間です。

近いです。
便利です。
安心です。

早稲田大学
大隈講堂

和敬塾

わけいじゅく

..... 東京の男子大学生寮 和敬塾 体験宿泊のご案内



寮棟(西寮)



泊まる部屋の例

対象 推薦入学等で上京される男子高校生、入塾希望の男子大学生(保護者の方はご宿泊いただけません)

料金 1泊夕・朝食付き2,000円(税込)のところ10/1~12/25まで無料。2泊まで可
申込 電話でお申込ください。

✉ boshu@wakei.or.jp 名前、電話番号、学校、学年、宿泊希望日、希望泊数を本文に明記

☎ 03(3941)7446 事務所担当 下深泊(しもふかさこ) 電話受付 平日9:00~17:00

What's WAKEIJUKU?

和敬塾とは？

昭和30(1955)年、終戦後の人心の荒廃を憂慮した前川喜作(1895-1986)は、「共同生活を通じた人間形成」を趣旨として和敬塾を創立しました。国内外のさまざまな地域から集まった、約40の大学に通う男子大学生・大学院生・留学生が共同生活を送っています。現在、和敬塾を卒業したOB(塾友)は5,000人を超え、各界で活躍しています。



Boarder's voice

寮生から

大学の枠を越えた出会い

矢森 将君 (早稲田大学創造理工学部 宮城県出身)

いろいろな人と話をするのが好きなので、和敬塾には大学の枠を越えた出会いがあっというんです。同期、先輩、OB など、入塾してすぐにネットワークが広がりました。行事は「山手線一周ハイク」が楽しかったですね。深夜の原宿や渋谷を歩いて、寝静まった東京を初めて見ました。一周歩き切ったあとは、みんなでひとつのことをやり遂げた充実感がありました。



豊かな体験ができる寮

ヤン・ゼハオ
楊澤昊 君 (早稲田大学政治経済学部 中国広東省出身)

和敬塾に入って最初に感じたのは、活気があることです。日本は高齢化が進んだ社会と聞いていて、実際に和敬塾以外ではそう思うこともありますが、ここは違います。

和敬塾では寮のみんなと山手線ハイキングや騎馬戦など色々なイベント楽しんでいたり、様々な体験ができました。塾祭などのイベントでは、政治家や企業経営者などいろいろな方々の講演を聞けたり、沢山の OB に会うことができます。和敬塾ではお互いに助け合うことも多くて、日本人の友達ができると、日本語も自然に上達するし、日本的な人間関係を学ぶこともできました。

僕は将来、日本と中国の懸け橋になるような仕事に進みたいと思っています。



交通機関

JR[山手線]目白駅から徒歩20分または都営バス白61系統・新宿駅西口行き「目白台三丁目」下車 徒歩1分

東京メトロ

[有楽町線]護国寺駅から徒歩10分
[東西線]早稲田駅から徒歩15分
[副都心線]雑司が谷駅から徒歩12分
[都電荒川線]早稲田駅から徒歩7分

所在地

〒112-8682
東京都文京区目白台1-21-2
公益財団法人 和敬塾

お問い合わせ

03(3941)7446
事務所担当 下深迫(しもふかさこ)
電話受付 平日9:00~17:00
boshu@wakei.or.jp